

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月20日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大阪府	代表者名	吉村 洋文
担当者部署	スマートシティ戦略部	連絡先電話番号	06-6210-9097
担当者役職	総括主査	担当者氏名	川満 将吾
住所	559-8555 大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	自治体DX推進計画に関する国の最新の動向などをご講演頂き、府内市町村にとって非常に参考になるものだった。また、講演終了後のアンケートにおいても、全て「大変参考になった」もしくは「参考になった」との意見との結果であり、大変有意義な講演であった。
アドバイザー への要望事項	今後も、自治体DX推進計画の重点取組事項を中心に、大阪府・府内市町村に対してアドバイスを頂きたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年1月19日	講演	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時30分	16時00分	
				活動時間（分）	150

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	府内市町村の職員	112人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	・自治体DX推進計画や各種手順書が国から示されており、大阪府では重点取組事項及びデジタル人材の確保・育成を中心に府内市町村の取組が円滑に進むよう支援をしている。しかし、市町村間によって取組状況に差があり、令和4年9月に改定された自治体DX推進計画及び各種手順書の理解が進んでいない状況が課題である。特に小規模団体においては、人的・財政的リソースが限られている中、自治体DX推進計画及び各種手順書に沿った対応に苦慮している。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	2025年度末までに、府内43市町村が自治体DX推進計画に示された「自治体を取り組む施策等」が円滑に推進できることを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	大阪府が主催する「自治体DX推進計画勉強会」において講演して頂いた。講演では、自治体DX推進計画に関する国の動き自治体の取組事例など自治体DX推進計画について、国の最新の動き等を説明して頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	自治体DX推進計画に関する国の動き自治体の取組事例を把握することで、市町村におけるDX推進の取組みの参考となった。	

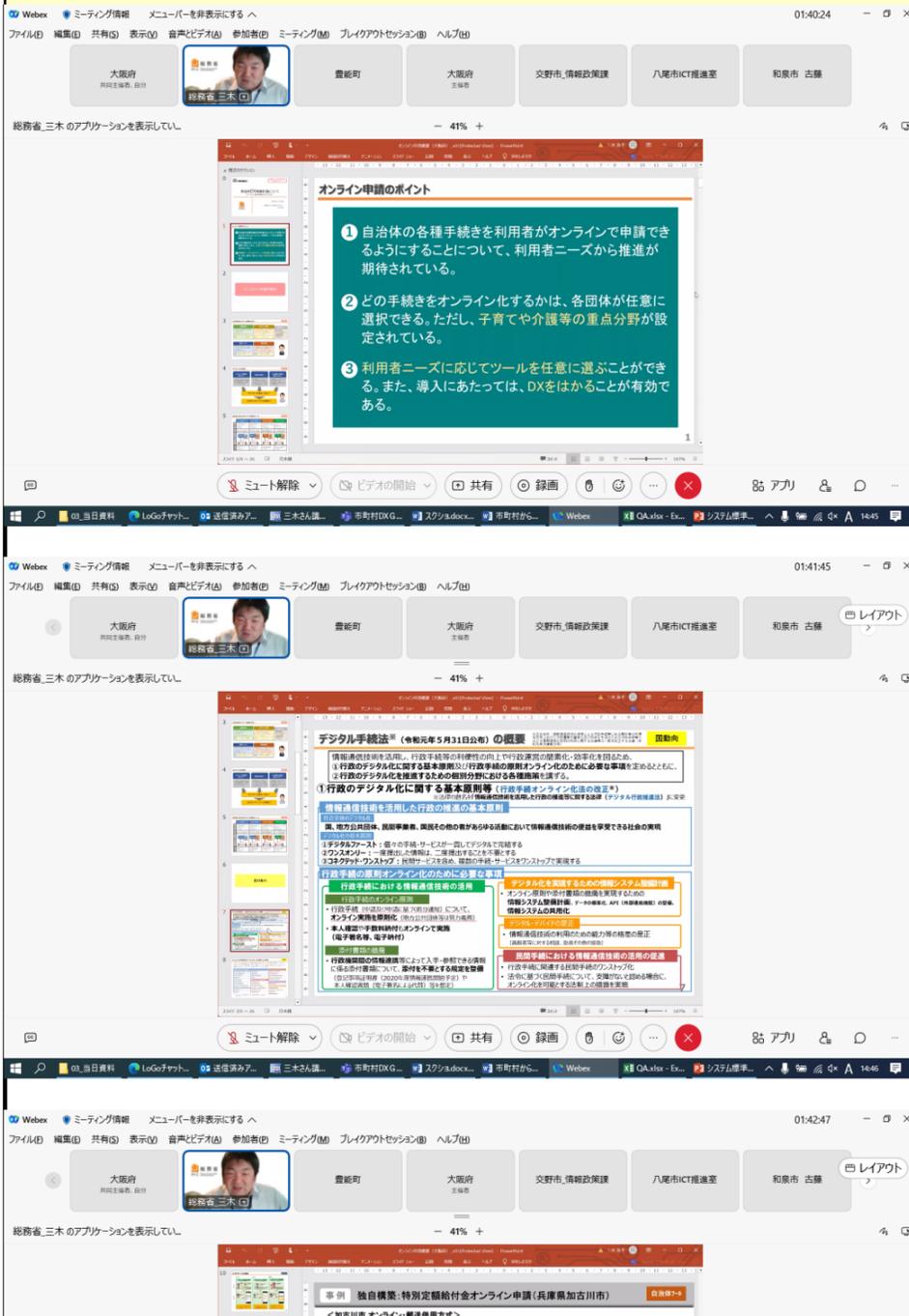
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他 市町村職員の知識が向上することで、今後の自治体DX推進計画に関する取組みの参考となった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演終了後のアンケート結果は以下のとおり。WEB会議システムのアンケート機能を活用したため、WEB会議へのアクセス単位でアンケートに回答する方法を採用した。 「大変参考になった」15 「参考になった」25 「あまり参考にならなかった」0 「わからない」
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	2025年度末までに、府内43市町村において自治体DX推進計画に示された「自治体に取り組む施策等」が円滑に推進できること。

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



利用者

自治体作業

- 最新の世帯リストを作成
自治体は世帯リストを作成し、申請書を送付。
- 市から転送で通知が届く
申請者は市電子申請システムにログイン。
- 市付けた申請書を送付
自治体は、全市に転送での付申請書を送付。
- 市のWeb申請システムにログイン
申請者は市電子申請システムにログイン。
- 電子申請
申請者は市電子申請システムにログインし、申請書を送付。
- 電子申請ID取得
市電子申請システムを通じて申請があった世帯番号。
- 申請者DBで一括管理
転送申請があった世帯番号を申請者DBで一括管理し、照合対応にも対応。

15

ミュート解除 | ビデオの開始 | 共有 | 録画 | アプリ

09_当日資料 | LoGoアット... | 送信済みア... | 三木さん... | 人材確保... | スリ&doc... | 市町村から... | Webex | QA.1st... | スリ&doc... | 14:47